

## JALは、阿蘇の草原維持を目的とし

### JALグループ社員による野焼き支援ボランティアを実施します

1. JAL は阿蘇の草原維持に取り組む企業として 2023 年 12 月 11 日に熊本県から「阿蘇草原応援企業サポーター事業者」に認定されました。
2. 阿蘇市、公益財団法人阿蘇グリーンストック、環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所等にご協力いただき、2024 年 2 月 16 日、17 日に JAL グループ社員による阿蘇市野焼き支援ボランティアを実施します。



#### 1. JALは「阿蘇草原応援企業サポーター事業者」として認定されました

「阿蘇草原応援企業サポーター認定制度」とは、草原維持に積極的に取り組んでいる企業・団体を支援し、今後も新たな担い手や財源を確保することを目的で設立された制度であり、JALは阿蘇の草原が減少しているという社会課題の解決に向けた取り組みを継続して実施するため、2023年12月11日に熊本県から認定を受けました。今後も阿蘇の草原維持に向けた取り組みとして、さまざまな媒体を通じた草原の魅力発信や関係人口の創出・拡大に努めてまいります。

#### 2. JALグループ社員による阿蘇市野焼き支援ボランティアを2024年2月16日～17日に実施します

JAL は、関係人口の創出・拡大を目的として 2023 年 3 月 20 日に阿蘇市と連携協定を締結<sup>(※1)</sup>しております。この連携協定の取り組みの一つとして、今年度より JAL グループ社員による阿蘇市野焼き支援ボランティアを実施します。阿蘇の雄大な草原は、さまざまな動植物を育むだけでなく、水源涵養や土砂災害の緩和など重要な役割があり、千年以上の間、放牧や野焼きなど人々の生業により維持されてきました。しかし、現在は野焼きの担い手不足が進んでおり、現状、ボランティアの支援がなければ草原を維持することが難しくなっています。この地域課題の解決の一翼を担うべく、野焼き支援ボランティア活動などを通じ阿蘇市とともに持続性の高い地域づくりや草原の維持に取り組んでまいります。

(※1) 【熊本】(共同リリース)「阿蘇市とJAL」が連携協定を締結 <https://press.jal.co.jp/ja/areanews/release/202303/007309.html>

**概要**

【実施日時】2024年2月16日(金)～17日(土)1泊2日

【参加者】 JALグループ社員 20名

【内容】 1日目:阿蘇の草原の課題や役割について研修を受講  
2日目:阿蘇市波野地区にて野焼き支援ボランティアを実施  
※1人あたり500円を阿蘇草原再生募金へ寄付します。

【場所】 1日目の研修:阿蘇草原保全活動センター(熊本県阿蘇市小里656-1)  
2日目の野焼き区域:環境省自然共生サイト認定  
「阿蘇グリーンストックトラスト地(三角地/2区)」(阿蘇市波野)

【協力】 阿蘇市、公益財団法人阿蘇グリーンストック、環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所、  
阿蘇カルデラツーリズム推進協議会

JALは、日本の誇るべき遺産と豊かな地球を次世代に引き継ぐため、日本の翼としてこれからも地域社会に寄り添い共に考え行動し、人と社会と世界をつなぐことにより持続可能な地域活性化に貢献してまいります。

**3. 問い合わせ先**

日本航空株式会社 熊本支店 096-355-3170

以上

